

別記第1号様式(第7関係)

## 会 議 録

附属機関又は 会議体の名称		第5回 第八期生涯学習推進協議会
事務局（担当課）		学習・スポーツ課
開催日時		令和7年3月5日（水） 13時30分～14時45分
開催場所		豊島区役所 804会議室
議 題		1. 開会 2. パブリックコメントの実施結果について 3. 豊島区生涯学習推進ビジョン（案）について 4. 答申 5. 閉会
公開の 可否	会 議	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開      傍聴人数 3人
	会 議 録	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開
出席者	委 員	高井正会長、中上亜樹副会長、齋藤知明委員(オンライン参加)、 林田萌郁委員、荘司哲夫委員、鈴木晴美委員、野瀬博委員 <div style="text-align: right;">計7名</div>
	事 務 局	文化商工部長、学習・スポーツ課長、学習・スポーツ課職員3名

# 審 議 経 過

## 1. 開会

## 2. パブリックコメントの実施結果について

## 3. 豊島区生涯学習推進ビジョン（案）について

□豊島区生涯学習推進ビジョン【概要版】（案）について

- ・A4サイズの方が見やすいが、A5サイズの方が手に取って持ち運びやすい。
- ・概要版はどこに配布するか  
→としまコミュニティ大学マナビト生等の学習者の教科書として活用する予定（事務局より）
- ・表紙に神社のイラストが記載されている。宗教上のことが問われる場合があるので気を付けた方がいい。  
→表紙のイラストは、「街全体がキャンパス」というコンセプトを表すため、各地域の特徴をイラスト化したものである。ご指摘頂いた点については、再確認しながら表紙作成を進めていく（事務局より）。

## 4. 答申

□各委員より一言ご感想・ご意見

- ・生涯学習施設の認知度が低いことを課題に感じた。良い意味で生涯学習のハードルを下げる周知をしていきたい。
- ・3つの重点取組みを掲げることで、生涯学習を自分事として捉えてもらいやすくなった。これらに取組むことで、また違った取り組むべき事項がでてくるだろう。そのように取り組みを続けることが大切だと感じている。
- ・施設の配置など、地域格差があるように感じている。だれもが学びやすい場が増えたら良いと思っている。
- ・外国人の多い豊島区では、外国人の子どもたちの言葉の壁は大きな課題である。子どもたちの未来のため、外国人の進学データを集計するなど、データに基づいた対策を考える必要がある。
- ・大正大学の盆踊りに参加している学生は、所謂成績の良い子ではない。その様な生徒が、授業でもなく学校でもないプロジェクトに参加することで、自分の強みを生かす場を経験することは良いことである。地域の中にもそのような場があり、そこに後押しするコーディネーターがいることが望ましい。
- ・豊島区で実施している日本語教室は、教える方が区民ボランティアであり、相互の学びと地域交流を重視したものである。一方で、学習院大学では専門家が講師を務める教室を行っている。数十年間豊島区に住んでいる方でも学習院の教室の存在を知らない方が多い。ボランティア育成講座を行っている自治体もある。学習院大学

も協力するので、引き続き検討して欲しい。

- ・自治体の政策形成とその実現には、自治体と市民/市民団体との協働と自治体のコーディネート力が大切となる。生涯学習/社会教育の推進には、行政の縦割り、セクションを超えた対応が必要となる。中でも日本語教育は一朝一夕にいかない問題である。自分の身近にも言葉の壁に悩む子どもがいるので、取り組みの必要性を感じている。この改定されたビジョンの実現にどのように取り組んでいくのか、委員の皆様には、区民として見届けるとともに、実現していく担い手としてご活躍して頂きたいと願っている。

## 5. 閉会

会 議 の 結 果	・来年度の協議会では、改定したビジョンの取り組みについて評価・検証をする。
-----------	---------------------------------------

提出された資料等	<b>〈配布資料〉</b>
	資料 No. 5 - 1 「豊島区生涯学習推進ビジョン」改定に伴う パブリックコメント実施結果について
	資料 No. 5 - 2 豊島区生涯学習推進ビジョン (案)
	資料 No. 5 - 3 豊島区生涯学習推進ビジョン【概要版】(案)
参考資料	としま学びスタイル発見カタログ vol.8